

黒潮町佐賀北部活性化推進協議会

～人と資源を最大に生かした地域の活性化推進～



楮部会



柚子部会

経緯

- 佐賀北部地域の少子高齢化や人口減少に伴う耕作放棄地の拡大及び景観保全の困窮に直面。
- 疲弊が進む地域活性化のため、地域の魅力を掘り起こし、みんなが暮らしやすい地域づくりに向けた活動を開始。

取組内容

- 直販市「さが谷三里マーケット」を開催。特産品の販路拡大と週1回のあったかふれあいセンターへの昼食作りを実施。
- 「若山楮(こうぞ)」栽培の復活を遂げ、伝統工芸作物としての保存及び産地化による地域への伝承を図る。
- 耕作放棄地の有効利用及び景観維持のため柚子を栽培。柚子を活用した特産加工品の可能性を探索中。

活動の効果

- 活動規模を少しずつ大きく推進することにより、地域の自然景観及び伝統工芸作物の保存が図られる。
- 活動を通じ地域集落のコミュニティを活性化し、地域住民の生きがい作りとして福祉的役割を果たす。
- 活動の継続と発展を目指し「集落活動センター」へ移行。

応募団体からのアピール・メッセージ

6次産業推進事業の一環として、地域の特産品を生かした食品づくりを2年の開発を経て平成28年12月に発売することが出来た。今後、地方への販路を広げていきたい。